

第 290 回

エフエム石川放送番組審議会議事録

議 題

業務概要の報告

試聴と質疑・意見交換

令和元年 12 月 11 日

株式会社エフエム石川

## 第 290 回エフエム石川放送番組審議会

1. 開催年月日 令和元年 11 月 27 日
2. 開催場所 エフエム石川本社
3. 委員の出席  
総委員数 7 名  
出席委員数 5 名

出席委員の氏名（50音順）

委員長 : 柳澤良一

委員 : 工藤彩子、久保 勉、平木孝志、宮川昌江

放送事業者側出席者氏名

代表取締役社長 平田 信也

放送部長 安地 昭博

### 4. 議題

業務概要の報告

番組試聴と質疑・意見交換

## 議事内容

### [業務概要の報告]

放送では全国放送のレギュラー番組「JA 全農 カウントダウン・ジャパン」を10月19日に金沢フォーラスから公開生放送したことが報告されました。パーソナリティのジョージウィリアムズと安田レイのほかゲストにゴスペラーズのメンバーを迎え会場にはファンやリスナーが多く来場したことが伝えられました。

イベントでは10月14日に「かほく市イクメンプロジェクト」をイオンかほくで実施し、木でつくる手作りおもちゃを子供と父親で作ってもらい、参加した親子がコミュニケーションを深めたことが報告されました。

また、10月20日に清掃活動「コスモ アースコンシャス アクト クリーン・キャンペーン」を小松市の安宅海岸と梯川の河川敷を中心に行ったことが伝えられました。この活動には、安宅中学校の生徒のほか団体・一般参加を含めて326名の参加者があり、およそ9.7tのごみを回収したことが伝えられました。

10月26日に「女子力アップおさかな料理教室」を金沢勤労者プラザで開催したことや、11月2日、3日に金沢市堅町で開催された「かなざわストリート万博」のイベントの一環として、ライブやトークイベントで構成した「北陸の歌姫みい〜つけた」を実施したことが伝えられました。

11月10日に「KEIBA 女子@金沢カフェ」を金沢競馬場で開催し、30名の女性が参加したことが報告されました。

### [番組の試聴と質疑・意見交換]

番組タイトル **SUNDAY FLICKERS** (サンデー・フリッカーズ)

放送日時 10/27(日) 6:00 - 7:00

出演 春風亭一之輔 (落語家)

かわみなみ まい  
汾陽麻衣 (アシスタント、フリーアナウンサー)

企画・制作 ジャパン・エフエム・ネットワーク

## 番組内容

スマートフォンやタブレット端末の画面を指でめくることを「フリック」といいます。この番組「SUNDAY FLICKERS」は、週末の朝エンタメ・政治・スポーツなどの情報をまとめて、パラパラめくるようにお送りしています。例えば日本中で起こっているムーブメントをパラパラと。そして名物コーナーの「落語ショート・オン・ショート」なども織り交ぜて新時代の「ニュース・バラエティ番組」を目指します。

#### ■工藤委員

私は噺家としての一之輔さんを全く知りませんでした。この方は人によって好き嫌いがはっきり分かれるタイプだと思います。私は冒頭のフリートークを聞いた時の第一印象で、すぐに苦手なタイプだと感じました。一方、女性の汾陽さんはニュースがしっかりしていて好感がもてました。一之輔さんは、噺家ならではの流れるような上手なトークによって、全部の話が流れていってしまったように感じます。番組で披露される落語について期待していましたが、一度聞いただけでは内容がわからず面白みが伝わってきませんでした。また、一之輔さんの話のもって行き方は独特すぎて話題について行けませんでした。もう少し汾陽さんがメインの話を作り、MCの二人が半々にトークを担当するようにした方が聞きやすくなると思います。

#### ■久保委員

番組の最初のうちはMCのやりとりよりも、気象情報や交通情報の方がはっきり聞こえました。落語家なので多少早口で話す癖があるのかもしれませんが、多くのリスナーに内容が伝わっていないのではないかと思います。一人しゃべりの落語家の習性なのか、相手に合わせることができず、一方的に話す癖があるようで、聞いていて落ち着かなかったです。日曜の朝にしては下ネタが多く、印象が良くありませんでした。リスナーの投稿に対しては、落語家だからこそ面白おかしく話しているのかもしれませんが、おちよくっているような印象を受けました。汾陽さんのニュースはテレビでも見たことがあり楽しみに聞きました。

#### ■宮川委員

一之輔さんは下ネタが多いことや話し方など、聞いている人にどう届くかを気にしていない発言が多いと思いました。また、たまたまだったかもしれませんが、今回の落語の内容は意味が良くわかりませんでした。また、構成に統一感がなかったように思います。良かったことは、テーマを家系図にしたことです。聞いているリスナーも、家庭で「自分の家系図はどうだったか」について、会話したくなったと思います。錦織圭さんと渡哲也さんが親戚であるという、有名人の家系図についての紹介は良かったです。また、天気予報とMCのトークでは音質の善し悪しに差があったことも気になりました。

#### ■平木委員

落語は結構好きですが、どうして朝の時間帯の番組で下ネタを話すことには疑問を感じました。一之輔さんさんはもう少し自分の話し方を第三者的に見た

ほうが良いと思います。家系図というテーマは良いですが、中身のコメントが良くありません。関取の名前を「バカの山」と言うなど、人様の家系をバカにするような発言はひどすぎました。全体的に話に品がなかったです。落語は色んな話題を取り上げることは知っていますが、朝の内容としては適切ではありません。一方、汾陽さんはニュースをしっかりと話していて素敵でした。天気予報の女性や、郡上八幡のご案内をした方は、朝らしい雰囲気です。素晴らしいと思いました。しかし、一之輔さんのキャラクターは全体的に朝には適さないと感じました。一之輔さんは今人気がある方だからこそ、こうした意見を聞いて欲しいと思います。

#### ■柳澤委員

私も皆さんと同じ意見です。乱暴な言葉使いや中身のない話が多く、聞いている人を不愉快にさせる番組でした。家系図というテーマについては、リスナーから募集するには難しいテーマでした。こうしたテーマでは、プライバシーや嘘などに注意しないと相手を不愉快にしかねません。テーマ選びも注意する必要があると思いました。唯一良かったことは、知らない音楽をじっくり聞けた点です。

皆さんの意見をまとめると、あまりいい評価ができない番組だったと思います。落語家であることを考慮しても、ラジオ番組で話すべきでない内容が多かったようです。落語の場と、万人が聞くラジオの場は同じではないので、ラジオではキャラクターは残しながらも話の内容や言葉の選択は配慮したほうが良いと思います。

[審議会の答申、または改善意見に対してとった措置]

制作者に内容を伝達

[議事の概要を公表する場合の日時や内容]

第 290 回番組審議会の議事概要の公表

令和元年 12 月 14 日(土) 19:55 ~ 20:00 に放送

掲載書面の備え置き、及びインターネット・ホームページへの掲載